

EU Indicators

欧州経済指標コメント：11月英国製造業PMI

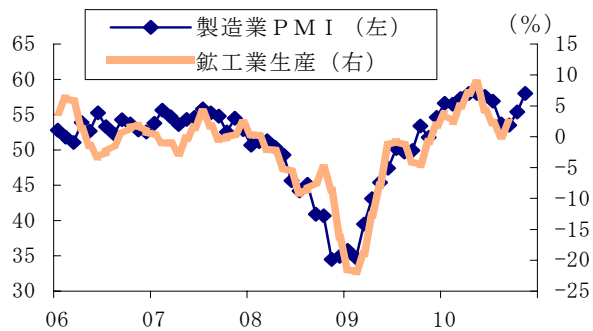
発表日：2010年12月2日(木)

～製造業の採用意欲は旺盛、今後の成長持続を後押ししよう～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 田中 理
03-5221-4527

- 11月の英国の製造業PMI指数は58.0と上方修正後の前月値(54.9→55.4)から大きく改善した。4・5月と並んで16年振りの水準を回復。製造業の景況感は、夏場以降に改善モメンタムが弱まっていたが、再び持ち直し基調が鮮明となっている。16ヶ月連続で業況判断の分岐点である50を上回った。
- なかでも雇用判断指数の改善が顕著で、1995年の前回ピークを上回り、調査開始以降の最高水準を更新した。失業給付統計では夏場以降の雇用改善ピッチが鈍っていたが、製造業の採用意欲は引き続き旺盛であることが確認された。雇用回復の息切れを免れるとすれば、財政再建による景気下押し圧力の本格化が予想されるなか、今後の成長持続を後押しする重要な材料となろう。
- その他の主要項目では、生産指数が内外需要の回復に応じて5月以来の水準に回復。新規受注、輸出受注指数ともに4月以来の水準を回復した。発表元のMarkitによれば、調査対象企業は、フランス、ドイツ、米国、中国、インド、中東諸国向けの売上げが回復していると報告。
- 10月の建設業PMI(2日発表)では足元の各種住宅市況の軟化を反映して年央以降のモメンタムの悪化を再確認、サービス業PMI(3日発表)は横這い圏での推移を予想。今月の製造業PMI指数の改善により、景気全体でも建設業の落ち込みをカバーして成長を続けている可能性が高まった。

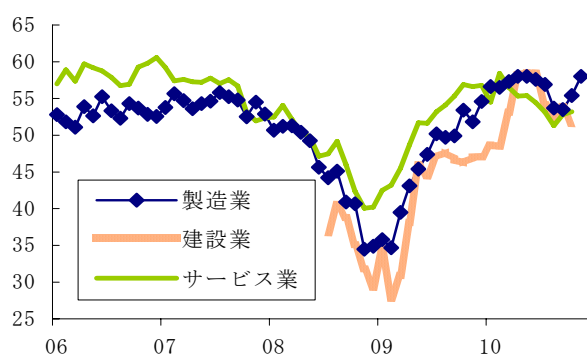
■英国：PMI製造業指数と鉱工業生産



注：鉱工業生産は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。

出所：Markit、英連邦統計局

■英国：製造業、建設業、サービス業PMI指数



出所：Markit

■英国企業景況感(季節調整済み)

		2009				2010							
		4Q	1Q	2Q	3Q	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
PMI	製造業	53.3	56.8	57.9	54.7	58.0	58.0	57.6	56.9	53.7	53.5	55.4	58.0
	建設業	46.8	50.1	58.4	53.3	58.2	58.5	58.4	54.1	52.1	53.8	51.6	—
	サービス業	56.8	56.5	55.0	52.4	55.3	55.4	54.4	53.1	51.3	52.8	53.2	—
CBI	受注	-46	-37	-26	-16	-36	-18	-23	-16	-14	-17	-28	-15
	輸出受注	-41	-25	-5	-6	-16	3	-2	-12	-1	-5	-21	-7
	最終財在庫	15	10	10	3	10	10	11	3	1	4	8	6
	生産見通し	0	5	15	9	14	17	15	6	10	12	18	4
	販売価格見通し	-6	11	13	10	16	14	9	5	11	15	6	17

出所：Markit、CBI

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。